



雪の舞う日もあるほど寒かった2月ですが、少しずつ春の訪れも感じられます。
 今年度も残りわずかとなり、入園・入学を迎えるお子さまは、新しい生活に期待も大きいのではないのでしょうか。
 利用登録時やクリニック受診時にお会いする保護者の皆様から、「保育園に入園したてはいろいろな病気をもらって聞くから…」との声を耳にすることがあります。体調を崩すと園や学校をお休みする、でも仕事もそんなに休めない…そんな時に病児保育室は、皆様のお手伝いをさせていただきたいと思えます。

●●● みんなの人気者！ お子さまの目線 ●●●

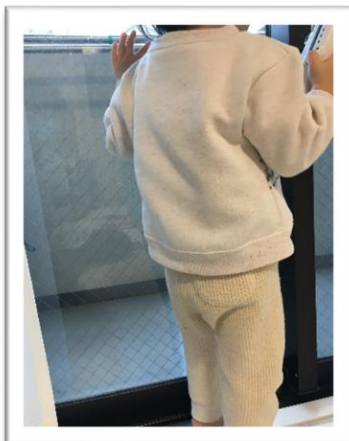


大好きなアンパンマン、鬼や風船
色々な制作を楽しみました



お子さまたちに大人気のアンパンマン！
保育室のアンパンマンは、みんなに笑顔
と元気をくれます

床に耳をつけ、電車と目の高さを合わせて
夢中で電車を動かすお子さま
保育士も同じようにしてみると…
耳に伝わる音、目の前を走る電車、これは
すごい！臨場感にあふれていました
お子さまと同じ目線で見てみると、違う
世界が広がっています



コンコン！

雪が降り始め、窓の外の
雪に興味津々のお子さま
ベランダに落ちた雪が
解けてなくなる様子を
不思議そうに眺めていま
した



病児保育室 ペンギんはうす
〒657-0082 神戸市灘区畑原通3丁目1-17
コージーネストマヤ2A
TEL/FAX : 078-882-8608
<https://www.kajiyama-kids.com/penguinhouse>